

第63回重症心身障害児(者)を守る全国大会実施要綱(案)

【敬称略】

1. と き 令和8年9月12日(土)～9月13日(日)
2. と ころ ホテル日航熊本(熊本市中央区上通町2-1)
3. 内 容 特別講演、シンポジウム、基調講演、式典等
4. 主 催 全国重症心身障害児(者)を守る会
社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会
熊本県重症心身障害児(者)を守る会
5. 後 援(予定)
こども家庭庁 厚生労働省 文部科学省 熊本県 熊本市
社会福祉法人全国社会福祉協議会 公益社団法人日本重症心身障害福祉協会
独立行政法人国立病院機構重症心身障害協議会
社会福祉法人熊本県社会福祉協議会 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会
6. 参加者数 約600名
保護者、行政、医療、福祉、教育関係者等
7. 大会次第(案)
【1日目】9月12日(土)13:00～17:00
◆受付 12:00～13:00 オープニング(オハイエくまもと)12:30～
1) 特別講演 13:00～14:45
【第1部】13:00～13:45(45)
演題 医療的ケア児等および重症心身障害者支援法について
講師 野田聖子(衆議院議員)
【第2部】13:45～14:45(60)
演題 「こうのとりのゆりかごから始まる第2の人生」
講師 宮津航一
(こうのとりのゆりかご当事者、ふるさと元気子ども食堂代表、
一般社団法人子ども大学くまもと理事長)
◆休憩 14:45～15:00(15)

2) シンポジウム 15:00~17:10(130)

テーマ: 「かけがえのないいのちとともに」

～ 一人ひとりの「生まれてきてよかった」を支えたい ～

シンポジスト: ①こども家庭庁 障害児支援課長 今泉 愛

②厚生労働省 障害福祉課長 大竹雄二

③文部科学省 視学官/特別支援教育調査官 菅野和彦

④(公社)日本重症心身障害福祉協会 理事長 児玉和夫

⑤(独)国立病院機構重症心身障害協議会 会長 金兼千春

コーディネーター: 全国重症心身障害児(者)を守る会 会長 安部井聖子

(社福)全国重症心身障害児者を守る会理事 青木 建

3) 懇親会 18:00~20:00

【2日目】9月13日(日) 9:00~12:00

◆受付 8:30~9:00

1) 基調講演 9:00~9:50(50)

テーマ: 強度行動障害という言葉がなくなるために必要なこと

講師: 国立病院機構肥前精神医療センター 副院長 曾田千重

2) サプライズ 9:50~10:10(20)

◆休憩 10:10~10:20(10)

3) 式典 10:20~12:00(100)

[司会:藤澤喜一]

①開会のことば 熊本県支部長 坂田和夫

②主催者挨拶 全国重症心身障害児(者)を守る会 会長 安部井聖子

③来賓祝辞 内閣府こども政策担当大臣

厚生労働大臣

文部科学大臣

熊本県知事 木村 敬

熊本市長 大西一史

公益社団法人日本重症心身障害福祉協会 理事長 児玉和夫

独立行政法人国立病院機構重症心身障害協議会 会長 金兼千春

④壇上来賓紹介

⑤意見発表 (在宅)熊本県支部 内田智雅子・太陽

(施設)佐賀県支部 佐藤珠子

(その他)熊本県支部 岩崎智枝子

⑥来賓紹介 / 祝電披露

⑦要望書採択 朗読:遠藤和彦(東北ブロック事務局長)

⑧次期開催地挨拶 群馬県支部長 吉田英子

⑨閉会のことば